デジタル技術で

地域課題を解決する

シビックテックチャレンジ YAMAGUCHI

Season 2

説明会日時

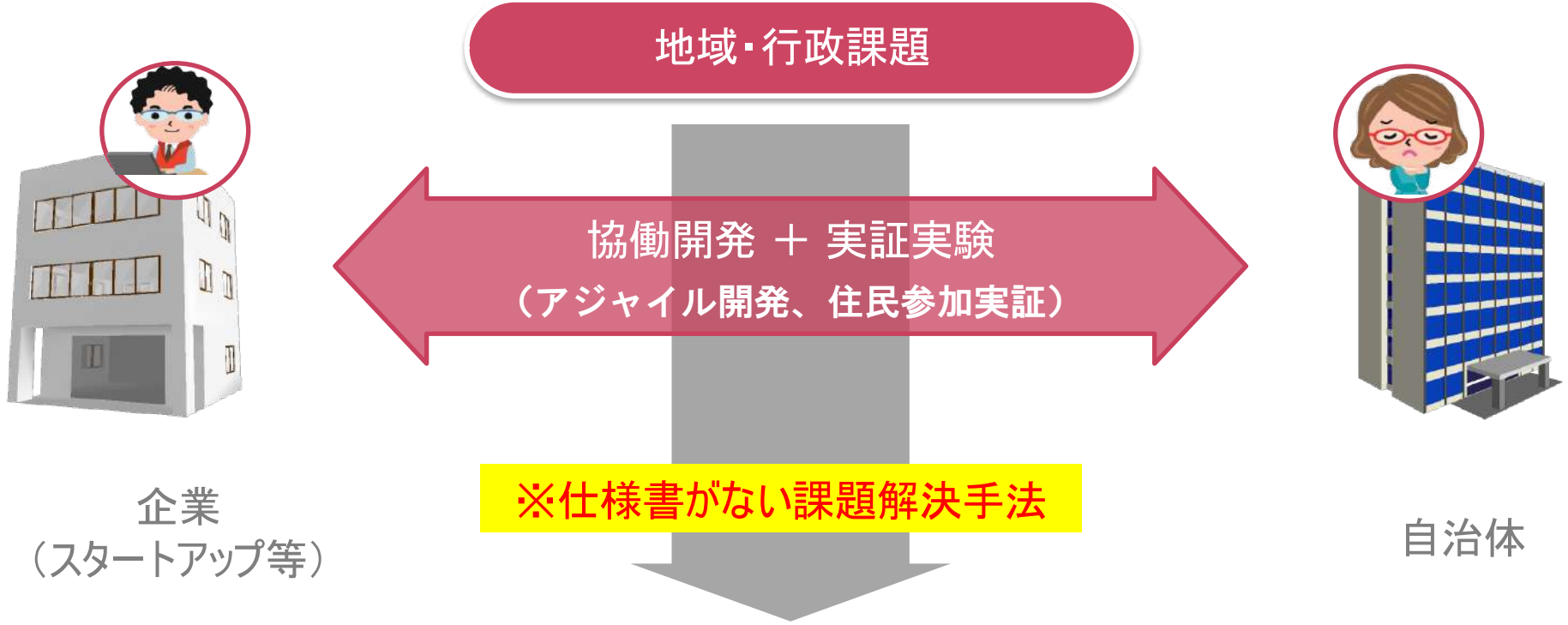
2022年7月1日（水）14:00～16:30

本日の内容

時間	内容	登壇者
----------第1部（市編）----------		
14:00～14:05	シビックテックチャレンジYAMAGUCHIとは	山口県デジタル政策課
14:05～14:10	今後の流れ	CCY事務局
14:10～14:20	100秒ピッチ（簡単な課題説明と意気込み）	
14:20～15:00	担当部署との個別QAセッション（課題説明詳細&質疑応答）	
15:00～15:05	全体QAとよくある質問	
----------第2部（県庁編）----------		
15:15～15:20	シビックテックチャレンジYAMAGUCHIについて	山口県デジタル政策課
15:20～15:30	100秒ピッチ（簡単な課題説明と意気込み）	
15:30～16:10	担当部署との個別QAセッション（課題説明詳細&質疑応答）	
16:10～16:15	今後の流れ	CCY事務局
16:15～16:25	全体QAとよくある質問、提案のポイント	
16:25～16:30	クロージング	

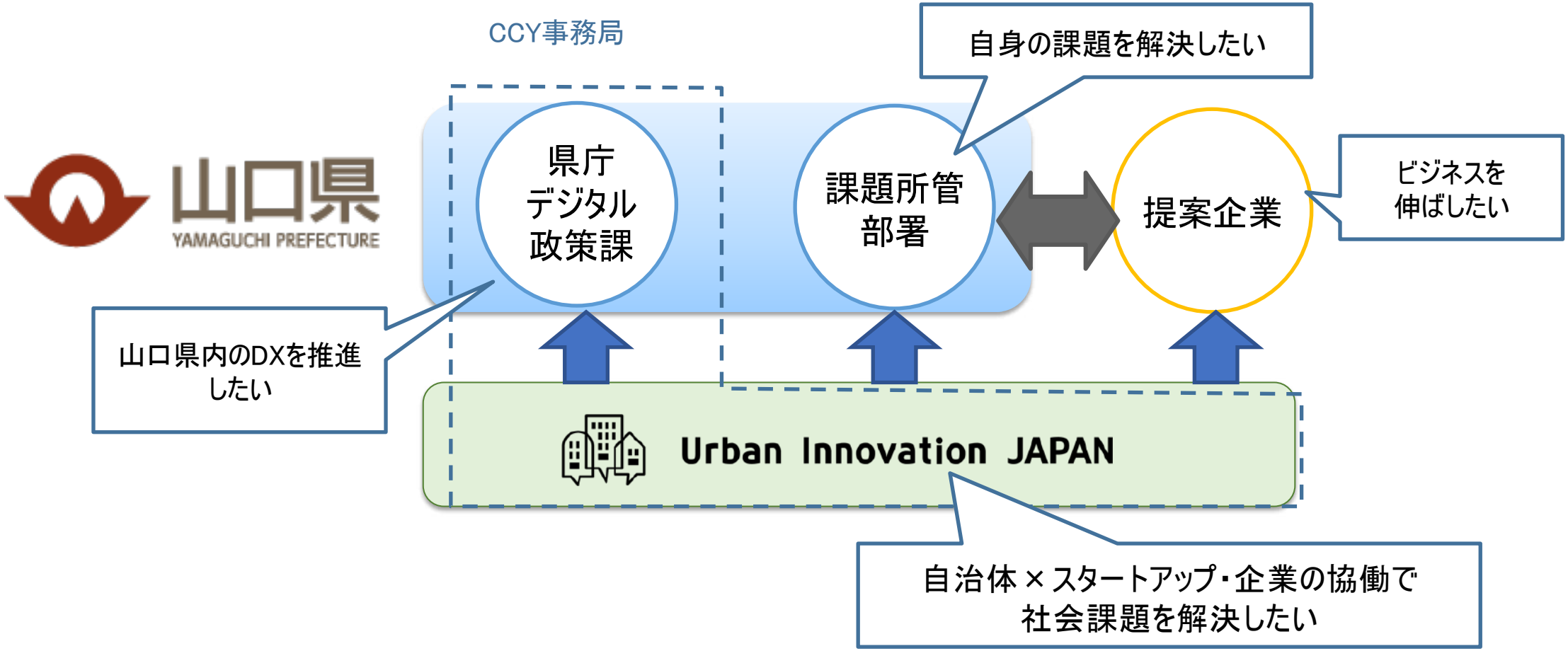
「シビックテック　チャレンジ　YAMAGUCHI」の取組イメージ

企業（スタートアップ等）と行政＋県民が協働して、
デジタル技術を活用して地域・行政課題を解決するプロジェクトです。

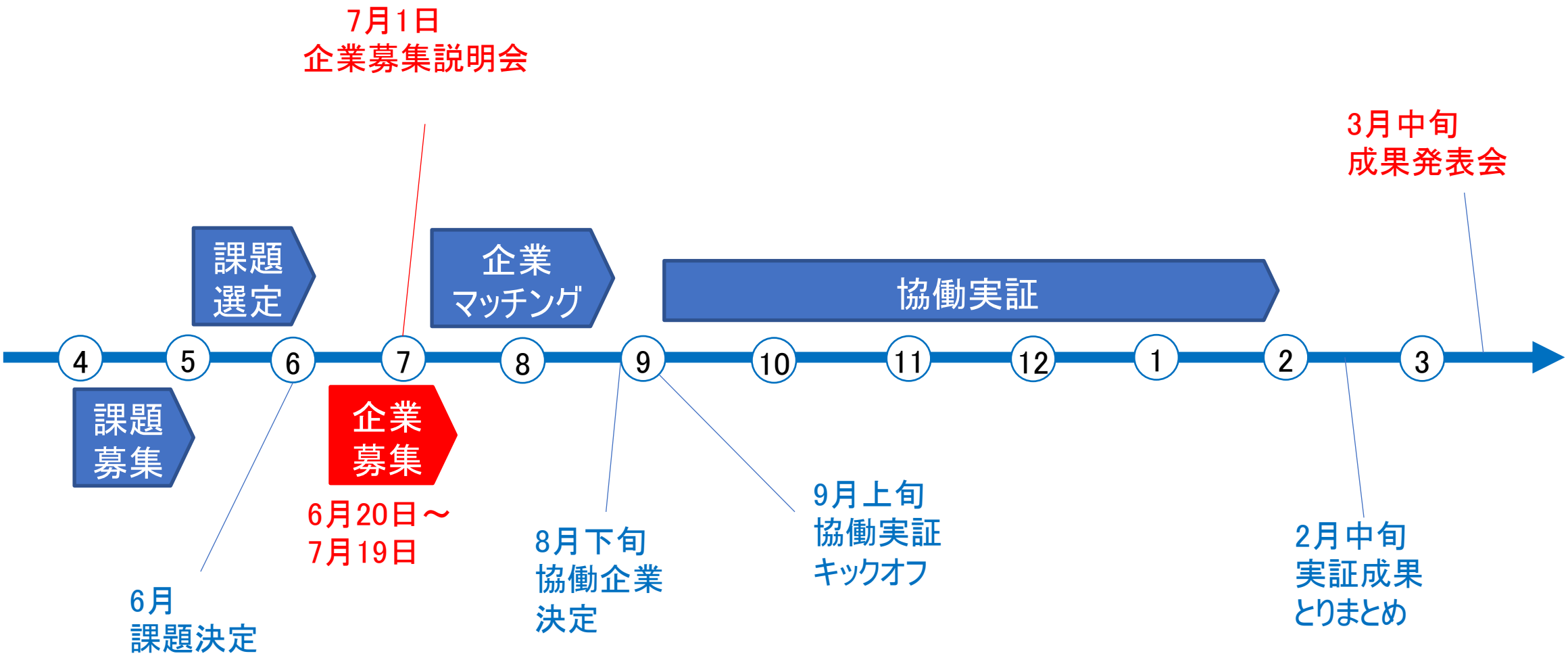


（課題解決）
住民サービスの向上

プロジェクト実施体制


CCY事務局
自身の課題を解決したい
山口県
YAMAGUCHI PREFECTURE
県庁
デジタル
政策課
課題所管
部署
提案企業
ビジネスを
伸ばしたい
山口県内のDXを推進
したい
Urban Innovation JAPAN
自治体×スタートアップ・企業の協働で
社会課題を解決したい

「シビックテック　チャレンジ　YAMAGUCHI」のスケジュール



こんな企業のご応募をお待ちしています！

- ✓ 本気で社会をよくしたいと思っている
- ✓ 地域・行政関係で新しいビジネスを作ろうとしている
- ✓ リスクをとって事業拡大を目指している

3つのサポート

実証補助 最大50万円/課題

実証フィールドの提供

行政職員とUIJ事務局の
プロジェクトサポート

応募方法

- 応募はホームページのフォームからお願いします。
- 採択後に、4者協定を締結させていただきます。
- 採択にあたってはデジテックフォーラムへのご登録もお願いします

選考プロセス

3段階で選考を実施します。実証プロジェクトを決定します。

6月20日～7月19日	7月下旬	8月上旬～中旬	8月下旬
WEBから書類応募	書類審査	オンライン事務局面談	担当部署による面談
	• 事務局が採点	• 事務局で各社30分～1時間程度	• 担当部署と企業とで1時間面談 • 可能な限りデモの確認

お問い合わせ

・詳しい募集要項はホームページをご覧ください。

https://cc-yamaguchi.jp/

・ご質問は事務局までご連絡ください。

※担当課への直接の問合せはご遠慮ください。

シビックテックチャレンジYAMAGUCHI事務局

urban_innovation_japan@communitylink.jp （ Urban Innovation JAPAN事務局）

昨年度事例
山口県環境政策課×株式会社TAGRE

課題

「低炭素・循環型・自然共生社会」を目指す一環として、小学校で、地球温暖化に関する環境学習を実施しているが、行動を起こす子どもは少ない。

実証内容

子ども向けの環境学習の実施後、アプリをタブレット等に配布して、行動変容をそっと後押しするとともに、データを集約して成果を見える化する実証

GIGAスクール端末を使った環境学習ゲームを楽しみながら環境行動を実践する。
例）お家や学校で使っている省エネ・節電機器を3つ探そうなど

QuestNoteはレベルやランキング、称号、それらを利用したゲームなど、学習にゲーミフィケーションの要素を取り入れた学習管理サービスです。

協働企業

株式会社 TAGRE（東京都台東区、代表取締役社長　中野 郁弥　https://tagre.org　）

noteもやってます

note

キーワードや作者名で検索

投稿

シビックテック チャレンジ YAMAGUCHI

公開中　6本

スタートアップ企業等と山口県の行政・県民が協働して、デジタル技術を活用して地域・行政課題を解決するプロジェクトです。今後、シビックテックが自発的・継続的に行われるようになるための... もっと読む

設定

運営しているクリエイター

デジテック for YAMAGUCHI 事務局

記事　月別　ハッシュタグ

並び替え・削除

粗大ゴミ収集がスマホでネット予約可能に！

デジテック for YAMAGUCHI　運営事務局のアナログ担当です。 昨年度の「シビックテック チャレンジ YAMAGUCHI」の取組紹介　第２弾です。 ...

デジテック for YAMAGUCHI 事務局
3時間前

https://note.com/digitech_ymg/m/m58b0e33cfd07

100秒ピッチ（簡単な課題説明と意気込み）

第１部（市編）

①宇部市　　市民活動課
②長門市　　総合窓口課
③周南市　　文化スポーツ課
④山陽小野田市　学校教育課

地域活動をデジタルでもっと豊かに！
デジタル時代の地域拠点の姿を一緒にかたちづくりたい！！

宇部市
市民活動課

解決したい課題

来るべきデジタル時代を見据え、宇部市内のふれあいセンターに整備したデジタル機器を、地域の方々に積極的に使ってもらえるような仕掛けづくりを行い、地域活動の継続・活性化につなげたい。

想定する実証実験

地域を実証フィールドとして、ふれあいセンターに整備したデジタル機器（パソコン等）を使い、地域住民の活動が豊かになる仕掛けを実施しながら、デジタル時代の新たな地域活動・地域サービスの創出に向けた検証を行いたい。

地域活動をデジタルでもっと豊かに！
デジタル時代の地域拠点の姿を一緒にかたちづくりたい！！

宇部市　市民環境部　市民活動課

1.解決したい課題

・新型コロナウイルス
・地域活動の担い手の高齢化

→ 地域活動の衰退

・ふれあいセンターの利用者の多くは高齢者
・魅力的なイベントがない

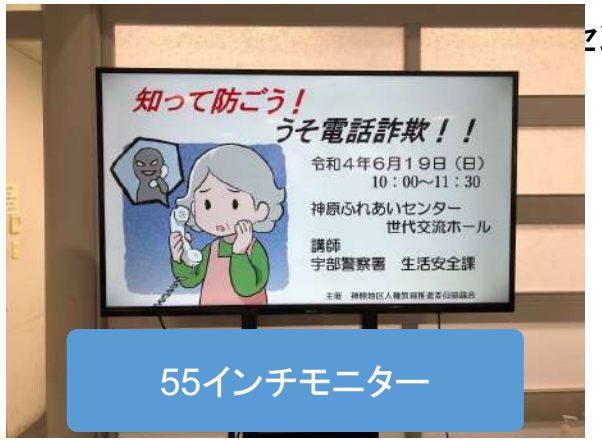
→ ふれあいセンター利用者の固定化

今後も魅力的なまちを維持するために

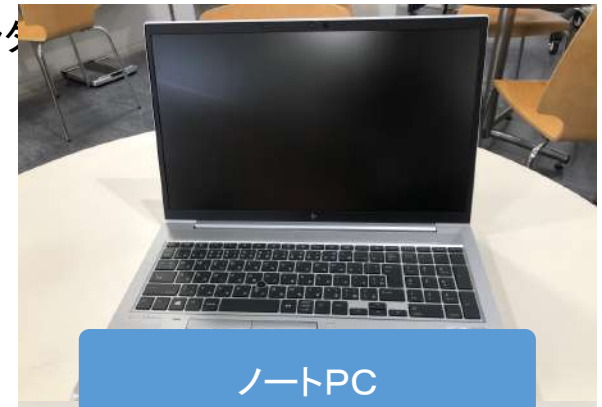
↓

幅広い世代で地域交流を促し、コミュニティを活性化させる仕掛けが必要

2.今回やりたいこと



55インチモニター



ノートPC

デジタルビデオカメラ

ポケットWi-Fi

活用

やりたいこと

（例）
・各種講座
（プログラミング、youtubeなど）
・地域内の情報発信

◆高齢者の方々にデジタルの恩恵を感じていただきたい
◆若い世代にもふれあいセンターにお越しいただき、多世代交流のきっかけを作りたい

3.実現したい未来

持続可能な地域活動の確立

それぞれの立場やライフスタイルに合わせた地域活動への参加

効率の良い地域活動の推進
デジタルデバイドの解消

世代間交流による地域活動の担い手の発掘

スマホ講習（予定）

高齢者向け講習

概要
高齢者を対象に24地区でスマホの基本操作の講習を行う
一部地域で学生が指導補助を行う

スマホの基本的知識の定着

指導補助による交流

情報共有・発信講習

概要
各種任意団体等を対象にスマホを活用した情報の共有と発信に係る講習を行う

スマホを活用した情報の共有・発信力向上

シビックテック

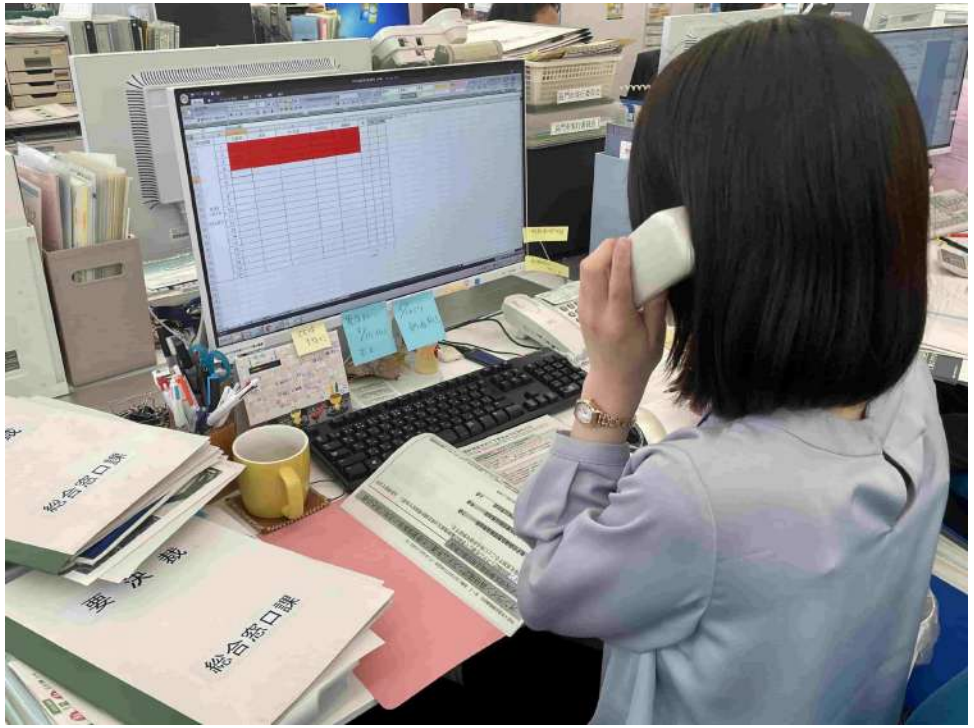
概要
ふれあいセンターに整備したPC等を使い、地域の住民の方の地域活動が豊かになる仕掛けの検証しながら、デジタル時代における地域拠点の在り方を検討

PC等を活用した地域拠点の活性化

多世代交流

24時間365日、いつでも思い立ったときに健診の予約を！
デジタルの力で働き盛りの世代の受診率をアップして、健康寿命を伸ばしたい！

長門市
総合窓口課



解決したい課題

健診は電話予約のみで時間外対応していない。若い世代における受診率を上げるため、スマホなどで簡易に予約できるツールを導入したい。

想定する実証実験

- スマホで気軽に予約できるツールを導入
- 市民の使いやすさ、職員の管理しやすさの両面から検証する

24時間365日、いつでも思い立ったときに健診の予約を！
デジタルの力で働き盛りの世代の受診率をアップして、
健康寿命を延ばしたい

長門市 市民生活部 総合窓口課

市民の健康寿命の延伸

- 「平均寿命」と「健康寿命」の差に注目
- 健康寿命が県内でも下位に
- 一人あたり医療費の伸びが保険財政を圧迫
- 早期発見・早期治療が健康のカギ
- 健康管理をデジタル時代へ

2.解決したい課題

健診を受けたいと思ったときにいつでも簡単に予約したい

- 働き盛り世代の受診率が低い
- 電話のみの予約手段
- 思い立ったときに予約できない
- 電話対応で職員に負担が生じている

3.今回やりたいこと

スマホで簡単に
予約できる仕組みづくり

・24時間いつでも予約できる仕組みの構築
・誰もが直感的に扱えるユーザーインターフェース
・市民の使いやすさ、職員の管理しやすさの両面での検証

ぶち、せんない！（ものすごく面倒くさい！）スポーツ開放の手続きを できるだけ簡単にして、仲間と気軽にスポーツを楽しめるまちにしたい！

周南市
文化スポーツ課

解決したい課題

学校は運動ができる身近な施設だが、空き状況の問い合わせ、学校と市それぞれでの申請手続きなど、申請方法が分かりづらく手間もかかるので、もっと気軽に利用できるようにしたい。

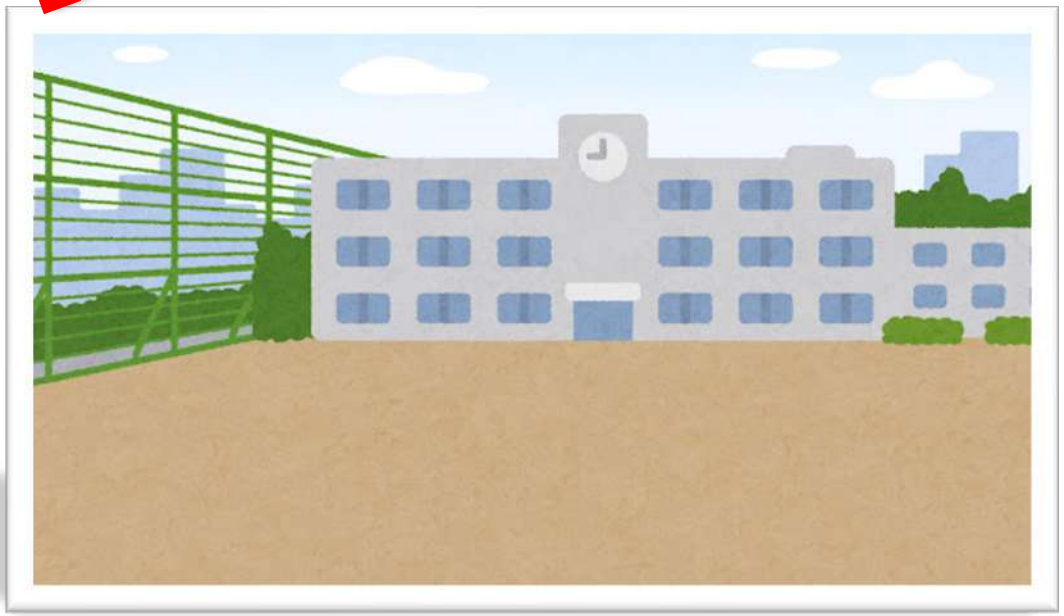
想定する実証実験

施設の検索、利用申請、学校の承認と市の許可書の発行、利用後の日誌作成などが自宅からでも簡単にできる予約管理システムを作り、従来の手続方法と比べて利用しやすいか検証したい。

ここから、こころつながる。
周南市

（ものすごく面倒くさい！）

ぶち、せんない！



周南市　文化スポーツ課

スポーツ開放の手続きをできるだけ簡単にして、
仲間と気軽にスポーツを楽しめるまちにしたい！

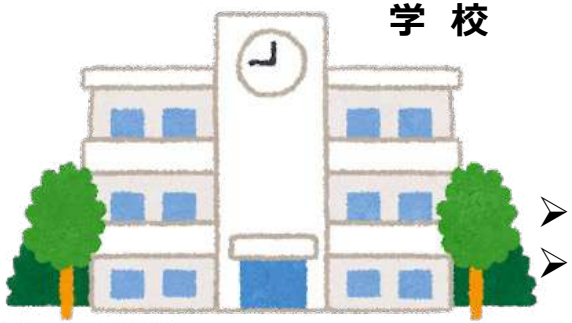
1.実現したい未来

ここから、こころつながる。
周南市

**●利用手続きがいつでも
どこからでもできる環境**

●施設管理業務の電子化

学　校



- 施設使用状況の管理
- 使用の承認

利用者

- 団体の登録
- 使用申請書の提出
- 空き状況の検索
- 照明使用料の支払

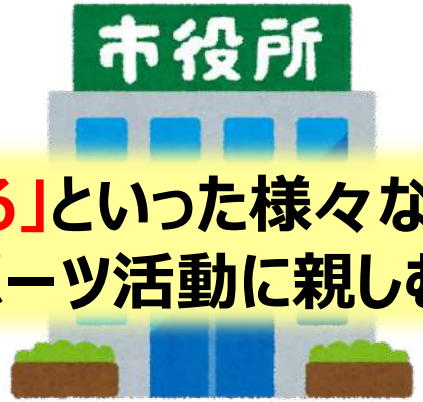
- 利用実績（日誌）の提出
- 施設の不具合等の報告

市　民

予約管理システム

- 使用の許可

- 鍵の管理の効率化
- 施設使用中止などの連絡



**「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で、
生涯にわたりスポーツ活動に親しむことができるまちづくり**

2.解決したい課題

分かりづらく手間のかかる申請方法

◆施設の空き状況は、それぞれの学校へ確認が必要

◆団体の登録、使用申請書は学校と市のそれぞれに提出

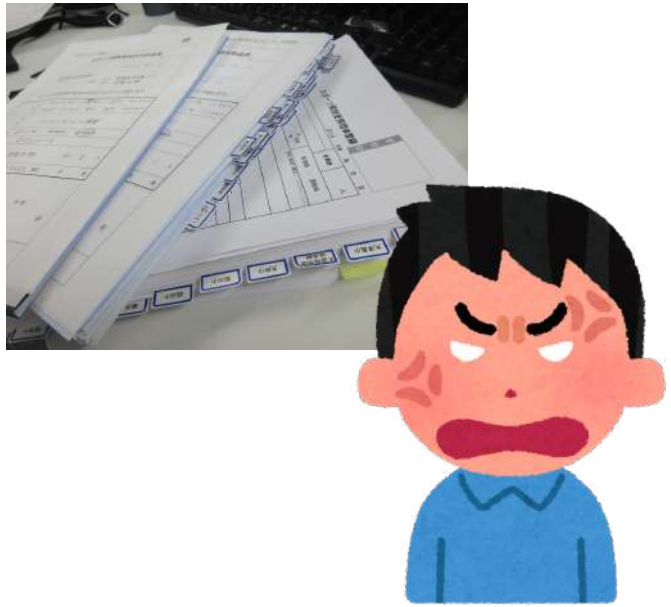
◆申請書が紙

◆市の窓口で許可書を受け取る

◆照明を使用する場合は使用料を市の窓口で支払う

★手続きができるのは平日の日中のみ

★問い合わせ以外は申請者がそれぞれの窓口へ行く必要がある



気軽にスポーツができる環境を提供するために・・・

◆施設の利用実績を共有化・データ化し活用したい！

◆市民のスポーツ活動の状況・志向などの情報を把握したい！

◆中学生の部活動の地域移行に備える！

3.今回やりたいこと

ここから、こころつながる。
周南市

いつでも、どこからでも手続きできる仕組み

★空き状況の検索

・団体の登録

★使用申請書の提出

★許可書の受理

★利用実績（日誌）の提出

・照明使用料の支払い

・施設の不具合等の報告

・鍵の管理の効率化

施設管理業務の電子化

★施設の利用情報管理

★申請の承認（学校）

★許可書の発行（市）

★利用実績及び使用料の確認

・利用実績データの分析・活用

・施設利用に係る連絡

★・・・必ず実証したい項目

子どもたちが、見て、聴いて、感じて、ふるさとに興味を持つ デジタル社会科副読本教材をつくりたい！

山陽小野田市
学校教育課

解決したい課題

2024年度の小学校におけるデジタル教科書の本格導入にむけて、市が制作する小学生３年生の社会科の副読本を、単なるデジタル化ではなく、興味度、理解度の向上など、より学習効果が高まる教材にしたい。

想定する実証実験

デジタル教科書もしくはウェブ版でデジタル化した副読本を、実際に教師や児童に利用してもらい、その後のアンケートで紙媒体と比較してのメリット・デメリットを検証したいと考えています。

子どもたちが、見て、聴いて、感じて、ふるさとに興味を持つ

デジタル社会科副読本教材をつくりたい！

山陽小野田市・学校教育課

1.実現したい未来

「学ぶことの楽しさや喜び」を、子どもたちへ届けたい

① 学習者自身の特性に合った
学びが可能になる

ex.拡大表示、音声読み上げ

② 学習内容の理解を深め、
興味関心を高める

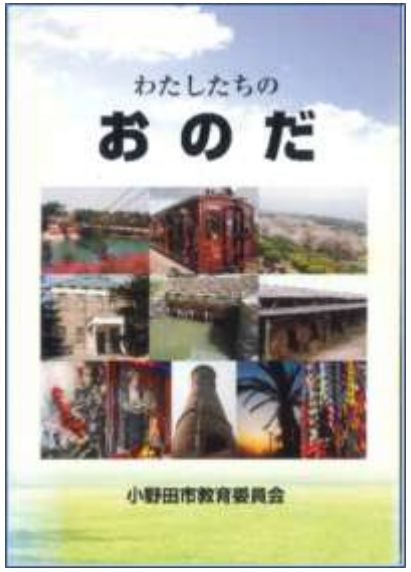
ex.動画や音声の再生

小学校社会科の副読本のデジタル化・Web化

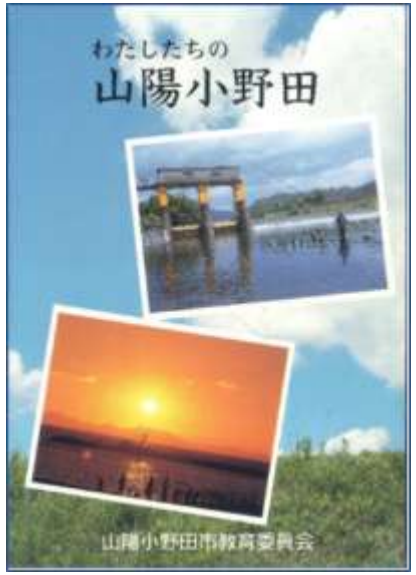
2.解決したい課題

平成4年改訂発行

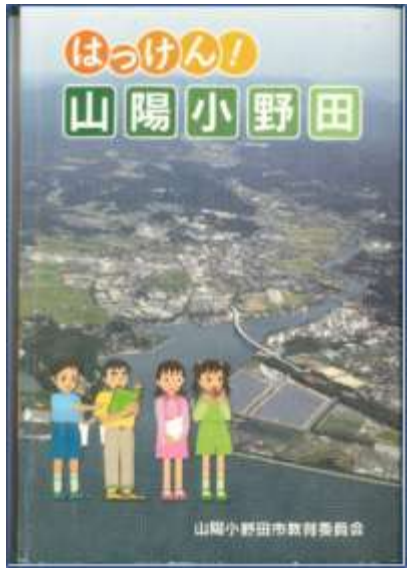
平成15年改訂発行



平成19年改訂発行



平成27年改訂発行

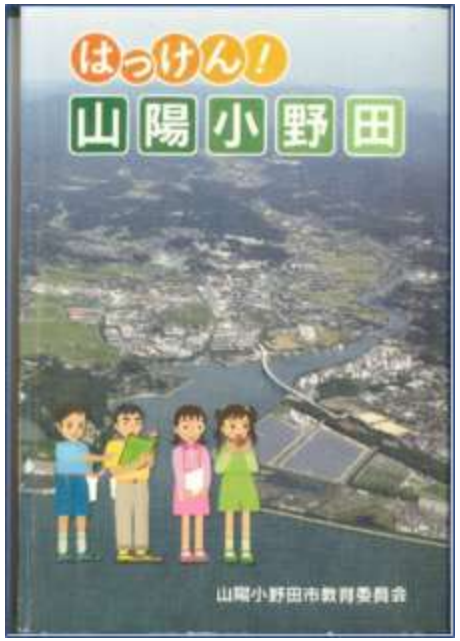


令和6年改訂発行予定

デジタル版

副読本

3.今回やりたいこと



比較・検証

教師と児童への
アンケートの実施

デジタル版

副読本

・デジタル化の優位性の確認
・よりよいデジタル化・Web化の方向性の確認

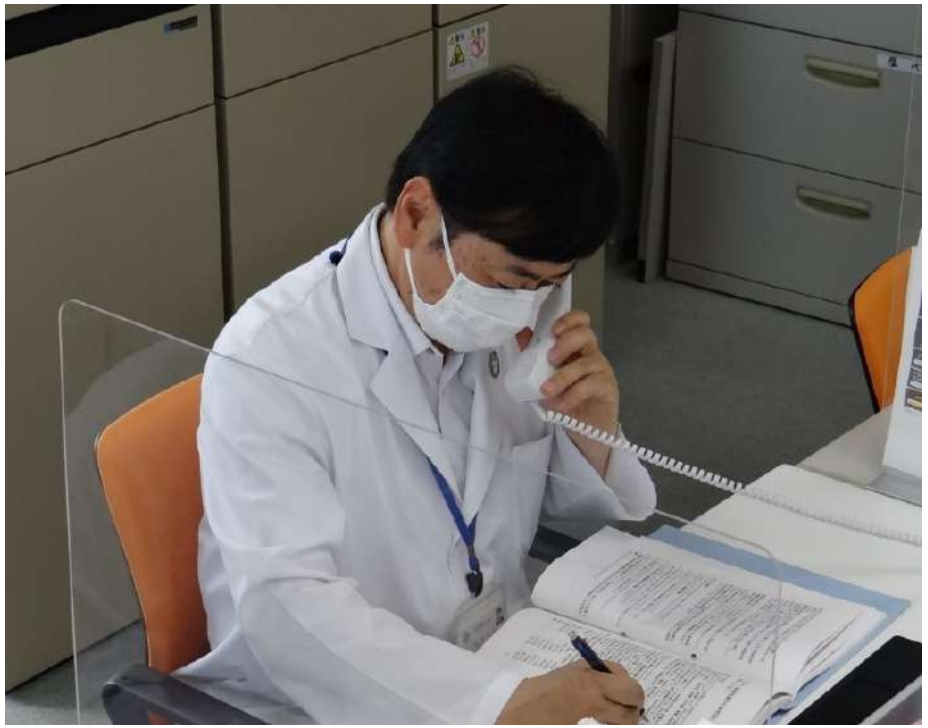
100秒ピッチ（簡単な課題説明と意気込み）

第2部（県庁編）

①新型コロナウイルス感染症対策室・薬務課
②農林総合技術センター 林業技術部
③警察本部（警務課・少年課・生活環境課・公安課）
　県民生活課
④警察本部（警備課）

問い合わせ対応に、AIのチカラで革命を！
問い合わせ履歴から自動生成でFAQ(よくある質問)をつくりたい！

薬務課
（新型コロナウイルス
感染症対策室）



解決したい課題

担当者が24時間体制で行っている新型コロナワクチン接種に関する相談対応業務について、電話対応以外の手段を設けることにより、県民の利便性を向上させたい

想定する実証実験

今までの問い合わせ内容について、ホームページ上でFAQ（よくある質問）として検索でき、かつ行政職員のFAQ作成業務負担を軽減できるような仕組みの検証をしたい

問い合わせ対応に、AIのチカラで革命を！

～ 問い合わせ履歴から自動作成でFAQ（よくある質問）をつくりたい！ ～

山口県新型コロナウイルス感染症対策室・薬務課

1.実現したい未来

これまでの取り組み

2022年２月～
「新型コロナワクチン接種専用相談センター」を設置

- 専用回線を３回線設置
- 薬剤師３名体制で２４時間対応
  （夜間は２名体制）
- ワクチンの副反応に関する相談や副反応発生時の受診に関するアドバイスを実施

実現したい未来

これまでの電話による相談対応
＋
FAQ（よくある質問集） による相談対応

メリット①
相談方法が増えることで、ワクチン接種に対する不安や疑問を解消できる機会が増え、より安心・安全なワクチン接種に繋がる

メリット②
対応する現場担当者の負担を軽減

メリット③
デジタル技術を活用することで、FAQを作成する行政職員の負担を軽減

2.解決したい課題

相談センターを設置後、想像をはるかに超える件数の相談があり、
昼夜問わず、対応や記録作成に追われる毎日……

これまでの相談実績（※～2022年５月）

24,374 件（うち、夜間 **4,306** 件）

最も多かった2021年7月には、**3,530** 件

FAQ（よくある質問集）の作成で、
相談者も便利に！
現場担当者も負担軽減に！

3.今回やりたいこと

◆デジタル技術を活用したFAQの作成

① データ整理（分類）

② 整理結果の分析（解釈）

③ 分析結果からFAQを作成・公開

これらの作業をデジタル技術の活用で、
より簡便にFAQの作成を！

実証実験では、作成したFAQは県のホームページに公開し、

- 利用状況や利用者の満足度を測定
- 従来の方法と比較して、現場担当者や行政職員の業務負担が軽減するか検証

まるで森の宝探し♪高付加価値木材の生産者と材木業者のマッチングシステムを構築したい！

農林総合技術センター 林業技術部

解決したい課題

寺社仏閣などに使用される特殊木材の取引における立木現物確認は大変な手間をかけて山林で行われるが、このプロセスをデジタル技術でスマートにしたい。

想定する実証実験

森林のデジタルデータ（測定データ、３次元画像データ）を用いて、県内木材生産者と全国の材木業者が本格的に取引できるマッチングシステムを構築したい。

まるで森の宝探し♪

高付加価値木材の生産者と材木業者のマッチングシステムを構築したい！

山口県

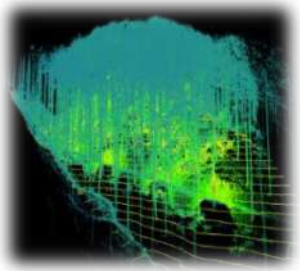
農林総合技術センター　林業技術部

1.実現したい未来

- 担当部署の役割

植栽苗木の研究

林業の無人化の研究



リモートで、森林にある「宝物」（特殊木材）を探したい！

- 何を実現したいと考えているのか

全国の材木業者が、ニーズに合った県内の特殊木材を検索することができ、わざわざ現地を訪れなくても「あたかも目の前に立木があるかのように現物を確認できる未来」を実現したい！

2.解決したい課題（現状）

木材流通のイメージ

特殊木材を含んだ森林

- 特殊木材を含んだ森林の情報がない（木材業者）
- 特殊木材としてどのような樹木が必要か情報がない（森林所有者）

木材市場

- 市場での選抜は手間がかかる
- 木材市場で特殊木材を選抜する場合は、どのような環境で育ったものか確認が難しい

一般並材（一般流通材）

- 特殊木材が市場で選抜されない限り並材として利用される
- 木の価値が十分生かされていない
- 特殊木材は大きいだけでなく様々なニーズがある

このため、特殊木材の場合、木材市場を通さず、相対取引（売り手と買い手が当事者同士で価格や売買数量などを決めて行う取引）が多い！

2.解決したい課題

- 誰のどんな困りごとを解決したいのか（ターゲット）

材木業者

忙しいけど、特殊木材だから、現地確認しないと取引できないしなあ。

生産者

大切に育てた木を高く評価してもらいたいなあ♪

特殊木材

- いつまでに解決したいと考えているのか（時間軸）

既存技術	実証（R4）		次年度以降	
地上レーザー測量	マッチングシステム試作			本格運用
360度カメラ	測量・解析 ヒアリング	検証	ブラッシュアップ	

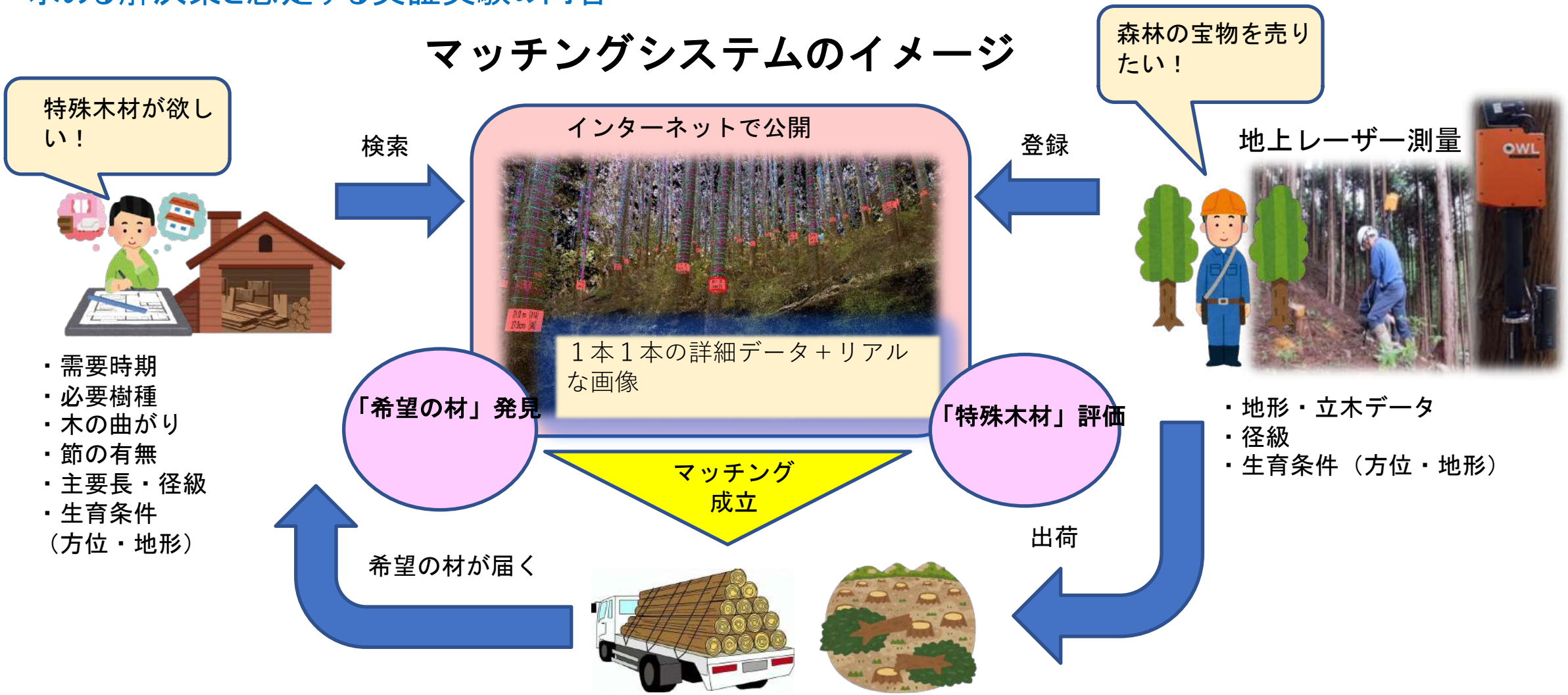
特殊な規格の木材の確保は国内全域で課題となっており、
本取組が課題解決に繋がる糸口となれば、幅広く全国展開が可能!!

歴史的建造物

3.今回やりたいこと

- 求める解決策と想定する実証実験の内容

マッチングシステムのイメージ



「えっ！まさか、私が被害にあうなんて…」サイバー犯罪やネット被害の脅威を「自分ごと」として体験できる場をつくりたい！

警察本部（警務課・生活環境課）

山口県警察本部　DX特命部長 「ふくまるくん」

解決したい課題

デジタル化の普及により、サイバー犯罪被害は増加傾向にある。
被害に遭う年齢などの属性ごとに、被害防止に繋がるアクティブラーニングツールを作成したい。

想定する実証実験

まずは、中学生を対象とした体験型学習ツール（アプリなど）を作成し、中学生たちや教職員に実証として操作・体験してもらい、有効性を実証する。

「えっ！まさか、私が被害に遭うなんて・・・」

サイバー犯罪やネット被害の脅威を

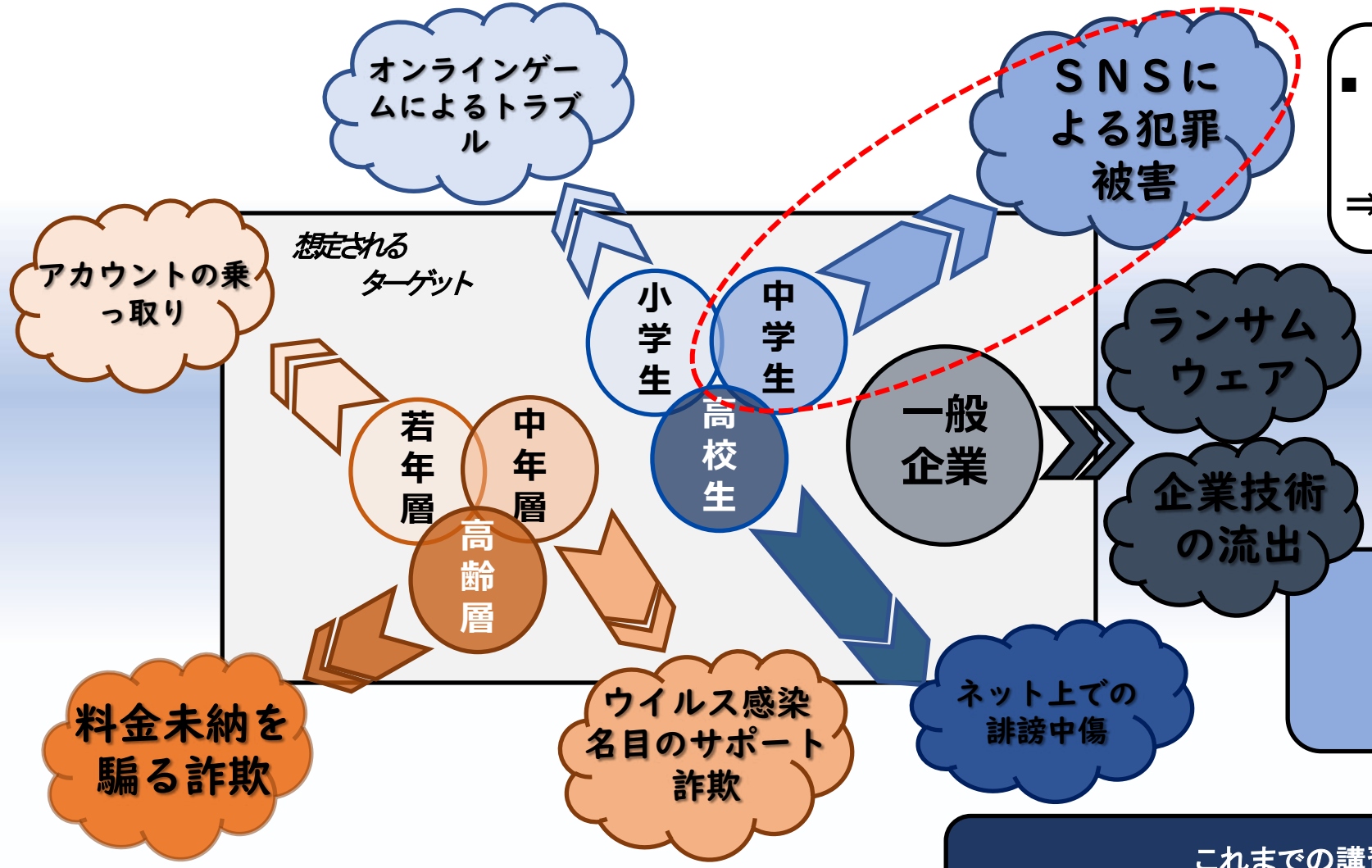
「自分ごと」として体験できる場をつくりたい！

山口県警察本部
（警務課･少年課･生活環境課･公安課）
山口県県民生活課

山口県警察 Yamaguchi Prefectural Police × 山口県 Yamaguchi Prefectural × WANTED

1．実現したい未来

山口県警察 Yamaguchi Prefectural Police × 山口県 Yamaguchi Prefectural × WANTED



■ 年代により、**被害の傾向やトラブルの内容**が異なる

⇒ 対策方法を**具体的**にしたい！

各ターゲットごとに内容を絞った

コンテンツを作成

各ターゲットの傾向に応じた疑似体験をすることで**「自分ごと」**として捉え、被害の未然防止を図る

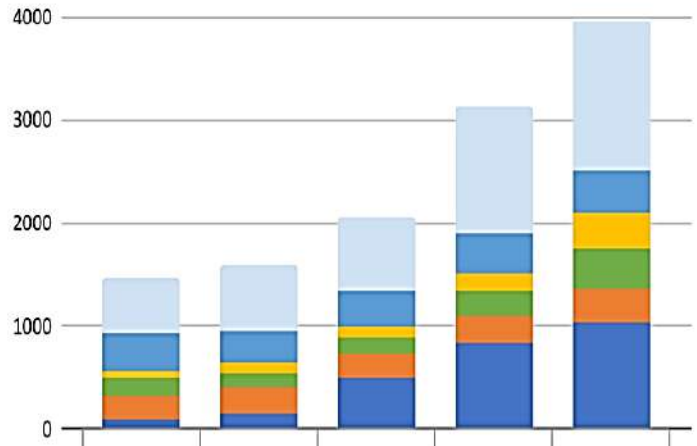
これまでの講習などの機会を利用するなどして、

県民への普及と県民の対処能力向上を図る

2. 解決したい課題

山口県警察 Yamaguchi Prefectural Police × 山口県 Yamaguchi Prefectural × WANTED

山口県におけるサイバー相談受理件数の推移



	2017	2018	2019	2020	2021
詐欺・悪質商法	539	621	702	1219	1452
迷惑メール	96	167	516	840	1048
名誉棄損・誹謗中傷等	232	231	214	253	311
不正アクセス・ウイルス	172	143	168	245	403
クレジットカード犯罪被害等	78	115	103	172	339
その他	350	305	349	391	414
合計	1467	1582	2052	3120	3967

・ 令和３年はサイバー相談件数が**過去最多！！**《3,967件》

被害に遭うリスクが**比例して増大**していると考えられる

【子どもの被害傾向】

■ 子どもが被害に遭う犯罪のうち、ＳＮＳの利用が関係する被害者の数が**増加！**

潜在的な被害者の数は、**更に多い**と予想

これまでの対策は・・

- 中高校の入学時に情報モラル教室
- 広報啓発マンガの配布
- 県民向けの防犯講習　etc…

繰り返し行い、知識の定着化を図るもの

加えて

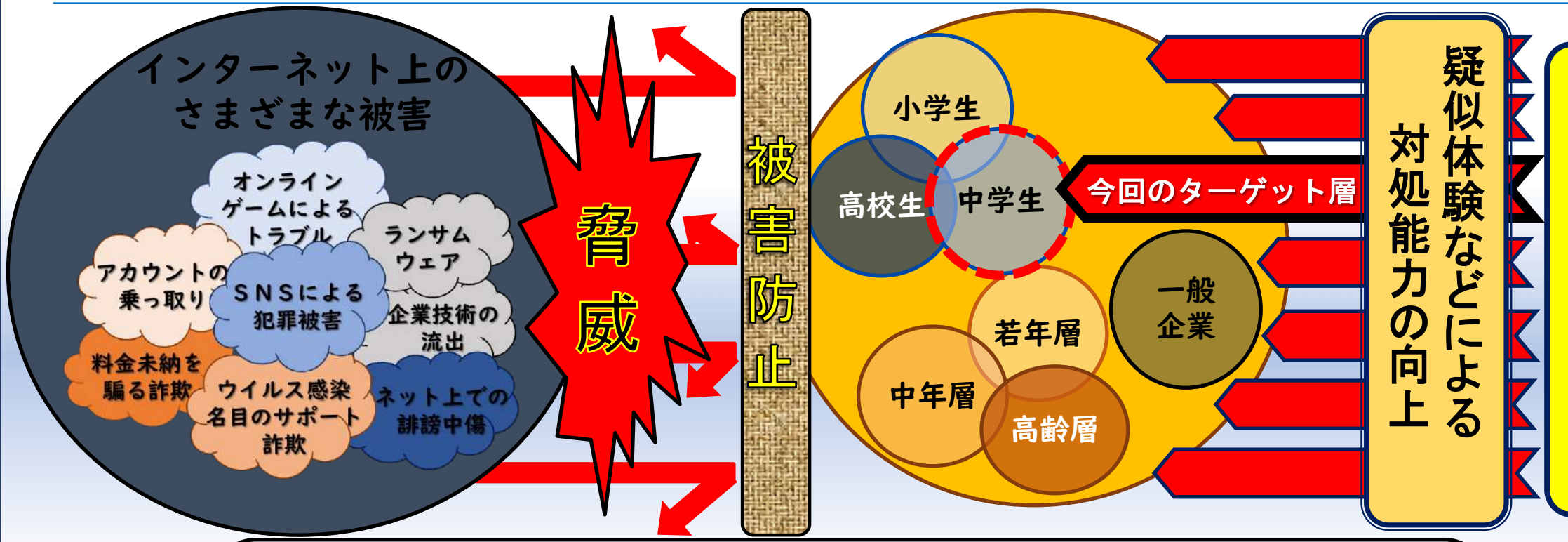
どこでも出来るWEBアプリなど

体験型学習コンテンツなどにより、

定着率・学習率のUP!!

3. 今回やりたいこと

山口県警察 Yamaguchi Prefectural Police × 山口県 Yamaguchi Prefectural × WANTED



【検証】
【実証実験】

○ 県内の中学校（1～3校程度、○名程度）において、開発ツールを使用して[illegible]
・アンケートの実施　・学習の定着度を検証
○ 開発ツールのアクセス頻度の確認（WEB版の場合）
○ その他について、ツール開発も含め、一緒に考えてください　m(_ _)m

山口県警察本部
DX特命部長
「ふくまるくん」

災害時の被害把握を迅速に！
現場報告システムで初動体制をさらに早く

警察本部 警備課

山口県警察本部　DX特命部長 「ふくまるくん」

解決したい課題

大規模自然災害発生直後の初動の迅速化と適切な人員・装備品の配備を行いたい

想定する実証実験

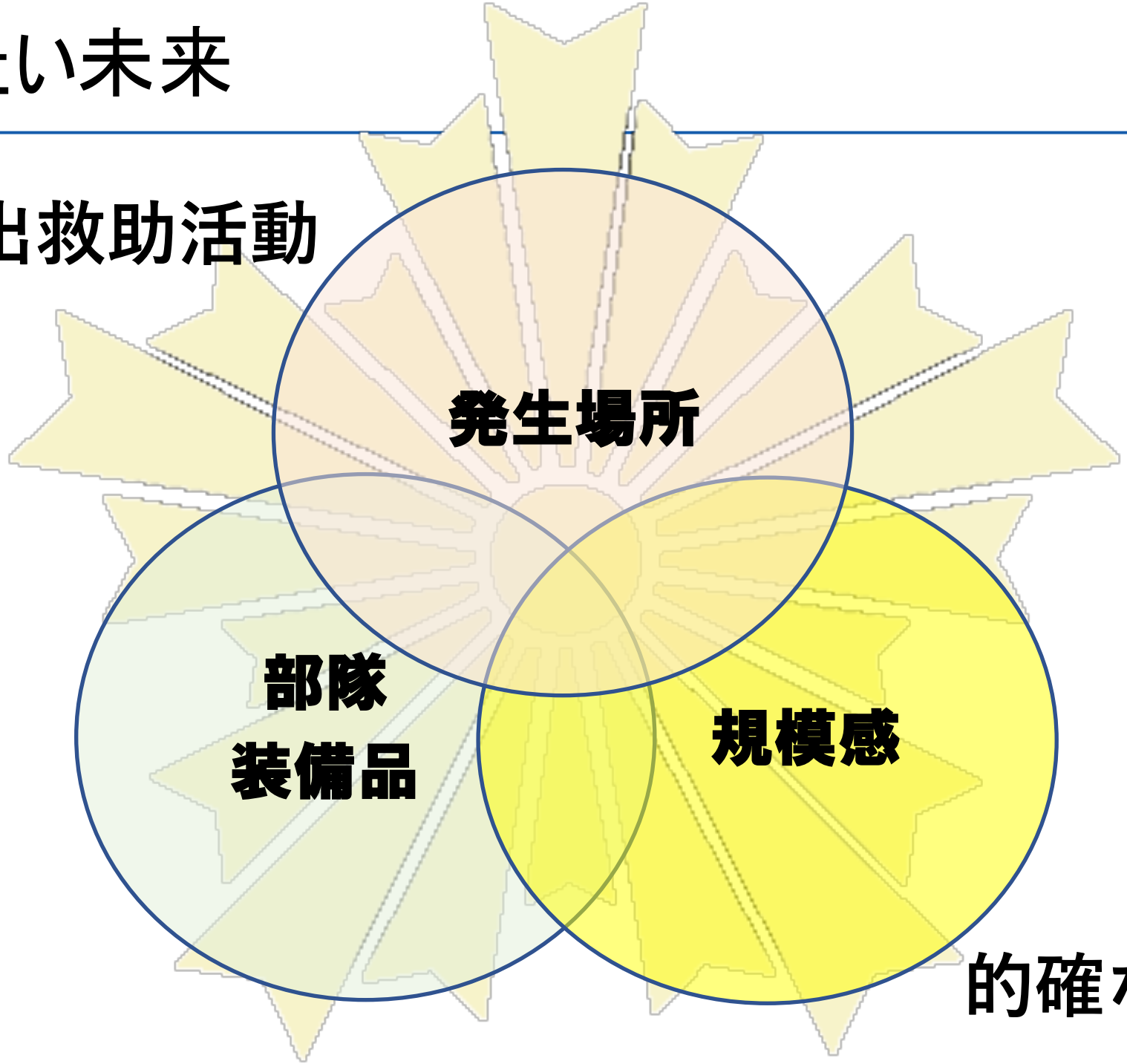
訓練の機会を利用し、現場警察官からの被害情報報告を、効率的に集約、視覚的に把握できるツールを開発し、迅速な態勢構築、判断の支援につながるか検証する

災害時の被害把握を迅速に！
現場報告システムで初動体制をさらに早く

警察本部 警備課

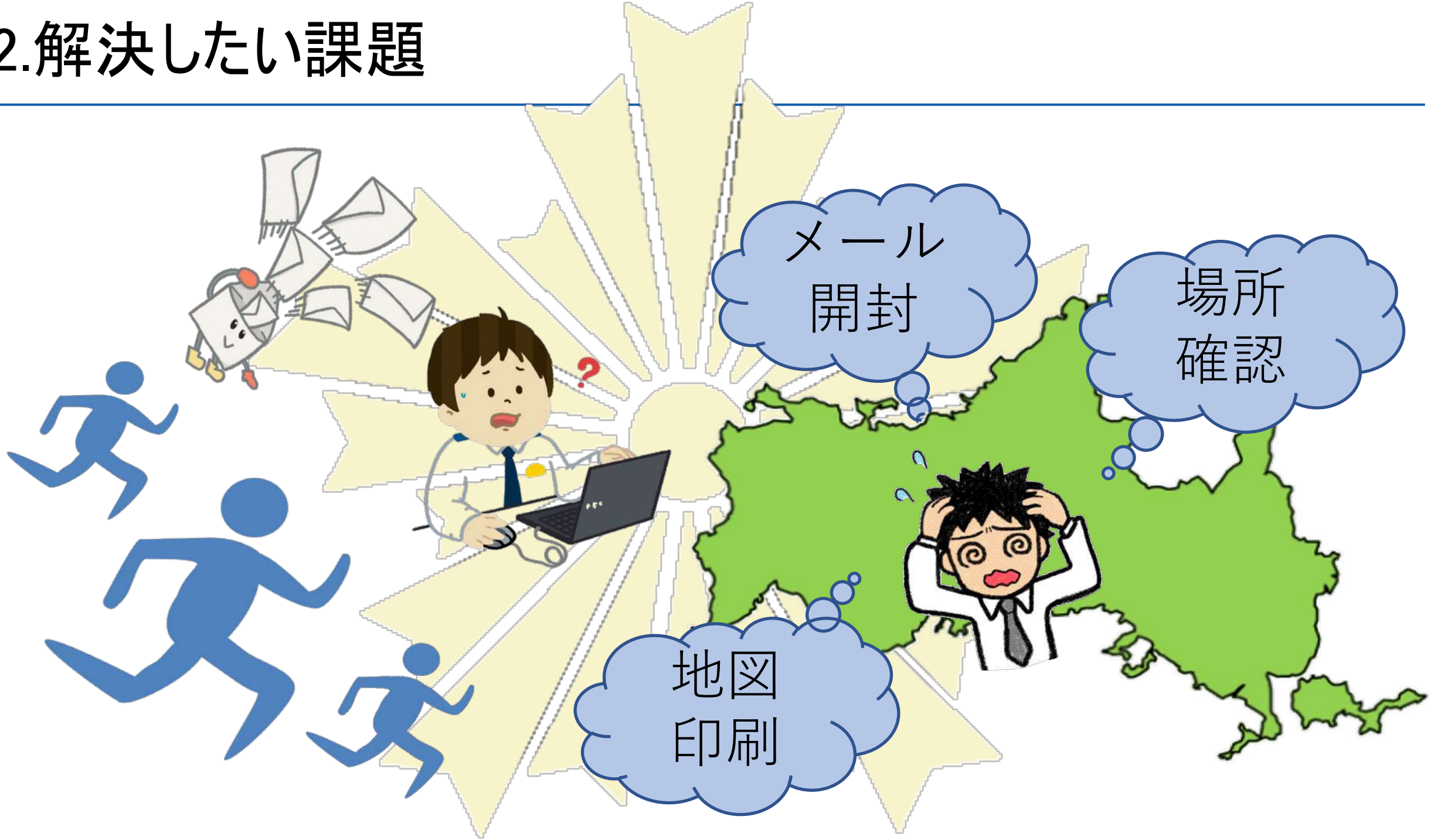
1.実現したい未来

迅速な救出救助活動



的確な避難誘導

2.解決したい課題



3.今回やりたいこと

11.よくある質問

Q. 実証支援金を超える費用がかかった場合は請求できますか？

A. 今年度の実証にかかる費用でお支払いできるのは、課題1件あたり50万円（税込み）上限となっています。超過する部分については、ご負担をお願いします。

Q. 提案前にもう一度担当部署と話したいのですが。

A.提案前に個別に担当部署と面談することはできません。今日の時間内にぜひご確認ください。
審査の中で担当課と面談の機会がございますので、その際に詳細なすり合わせが可能ですので、まずはご提案いただけますと幸いです。また、最終審査前に提案書の更新も可能です。

皆さんのご応募お待ちしております！